



2023年2月27日

各 位

会社名 サムティ株式会社
代表者名 代表取締役社長 小川 靖展
(東証プライム市場・コード3244)
問合せ先 経営企画部 IR室 定塚 泉美
電話番号 03-5224-3139

特別調査委員会による調査の進捗状況に関するお知らせ

当社は、2023年1月16日に適時開示しました「2022年11月期通期決算発表日の延期ならびに特別調査委員会設置に関するお知らせ」に記載のとおり、当社において、特定の取引先（以下「本件取引先」といいます。）との取引に関連し、過年度決算における会計上の連結対象範囲の判断等についての疑義（以下「本件疑義」といいます。）が判明し、現在、外部の弁護士及び公認会計士による特別調査委員会を設置し調査を進めております。

現時点での調査の進捗状況について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別調査委員会の調査の進捗

本件疑義は、当社代表取締役会長の森山茂が、本件取引先の了解の下、同社の印鑑を預かっていたほか、不動産取引について相談にのるなど懇意な関係にあったこと等から、当社による本件取引先への影響度を勘案して当社の子会社に該当するのではないかとというものです。当社は、2022年11月期の決算手続において当社会計監査人と協議を行う中で、2022年12月21日に、本件疑義にかかる事実について調査を行うべきとの指摘を受けました。当社は、本件疑義について、公正かつ透明性が担保された形で実態把握を行うべきと判断し、2023年1月16日に特別調査委員会を設置し、同委員会は、同日に調査を開始しました。

特別調査委員会は、本件疑義に関する上記指摘の点、及び本件取引先と当社との不動産取引が妥当であったかについて調査を行っております。また、本件取引先以外に、同様な関係の可能性がある特定取引先が関係する不動産売却についても同様の観点からの調査を行っております。

特別調査委員会の調査は、当社内外の関係者へのヒアリングや関係書類の精査・分析、フォレンジックなどの多岐にわたるものとなっており、相応の日数を要するため、調査報告書の提出は2023年3月上旬を予定しているとうかがっております。

当社は引き続き、特別調査委員会の調査が迅速に行われるよう、全面的に協力してまいります。

なお、直近5事業年度における、当社と本件取引先との間の取引に係る取引規模は以下のとおりです。

第38期（2019年11月期） 約4,300百万円（売却）

第37期（2018年11月期） 約2,930百万円（取得）

第36期（2017年11月期） 約1,300百万円（売却）

また、上記特定取引先が関係する不動産売却に係る取引規模（合計）は以下のとおりです。

第40期（2021年11月期） 約13,300百万円（売却）

2. 今後の見通し

特別調査委員会の調査報告書につきまして、受領後速やかにお知らせいたします。

2023年2月28日が提出期限の第41期（2022年11月期）の有価証券報告書の提出につきましては、現在、提出期限の延長申請を含めて検討中であり、詳細が決定次第、速やかにお知らせいたします。

株主・投資家の皆様をはじめ関係者の皆様には多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。今後ともご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

以 上